

県下の交通事故 (6月27日現在)

区分	事故件数	死者	傷者
59年	2,004件	44人	2,653人
60年	1,967件	47人	2,485人
比較	-1.8%	+6.8%	-6.3%



◇第68号◇
発行所
甲府市丸の内一丁目6-1
財団法人山梨県交通安全協会
TEL 甲府 (0552)37-7827



みんなで歩いているときも一人ひとりがよく注意

甲斐路で示そう交通マナー

子供と高齢者の安全を

- 運動の重点
- 一 子供と高齢者の交通安全
 - 二 スピードの出しすぎ、いねむり、飲酒運転による交通事故防止
 - 三 シートベルト、ヘルメット

夏は行楽シーズンと児童生徒の夏休みが重なり、季節的に交通事故が多発する傾向にあります。すべての県民を対象に交通安全思想の高揚を図るとともに、正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止を目的として、七月二十一日から八月三十一日まで「夏の交通事故防止県民運動」が実施されます。県交通安全対策本部が決められた実施事項は次のとおりです。

シートベルト 乗るたび 乗せるたび

- 乗るたび
- 一 正しい自転車の乗り方の指導
 - 二 点検整備等の指導の徹底
 - 三 駐輪場の確保
 - 四 その他
- 乗せるたび
- 一 安全な遊び場の確保と遊び方の指導
 - 二 高齢者交通安全クラブの結成
 - 三 高齢者交通安全活動の日常化の徹底
 - 四 高齢者の特性に応じた交通安全教育の徹底
 - 五 無謀運転の防止

夏の交通事故防止県民運動

7月21日から8月31日まで

- 夏は行楽シーズンと児童生徒の夏休みが重なり、季節的に交通事故が多発する傾向にあります。すべての県民を対象に交通安全思想の高揚を図るとともに、正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止を目的として、七月二十一日から八月三十一日まで「夏の交通事故防止県民運動」が実施されます。県交通安全対策本部が決められた実施事項は次のとおりです。
- 一 若年運転者に対する指導、教育の強化と社会的責任の自覚の徹底
 - 二 安全運転五則の励行
 - 三 ゆっくり走ろう、思いやり運転の励行
 - 四 家庭、地域、職場ぐるみでの無謀運転の追放
 - 五 ゆとりある運転の励行
 - 六 睡眠不足などの防止
 - 七 いねむり運転の防止
 - 八 ゆとりをもったレジヤール等の計画設定と安全速度での走行
 - 九 シートベルト・ヘルメット着用の推進
 - 十 交通事故発生時の被害軽減と安全意識高揚のために着用効果と正しい着用方法の指導強化
 - 十一 着用推進のための街頭指導所の開設
 - 十二 着用推進のための街頭指導所の開設

安全のために

★最近交通事故を、自殺手段として利用する事例が増えている。交通事故は、本人は目的を達して満足であったが、巻き添えを食った第二当事者はあつた。三カ月の重傷を負ったほか、同乗者も三週間の怪我をし、後続してきた車の運転者も一週間の傷を負った。

交通雑感

山梨県交通安全協会専務理事 塩川 光男



去る五月八日午後九時ごろ小淵沢市内の中央自動車道を、無灯火で逆行して死亡事故となった女性がいる。本人は目的を達して満足であったが、巻き添えを食った第二当事者はあつた。三カ月の重傷を負ったほか、同乗者も三週間の怪我をし、後続してきた車の運転者も一週間の傷を負った。

自分自身は安全運転をしようと思つていても、このようにとんでもない事故に巻き込まれる場合によっては殺されてしまふ。

自殺のためビルの屋上から飛び降りて通行人に衝突し、死亡させたという例がよくあるが、突然無謀運転されて事故の巻き添えに遭ふことも多々ある。

山梨県交通安全協会専務理事 塩川 光男

多くの場合、被害者側、つまり二輪車、バイクのほうに事故原因がある。オートバイの事故原因の多くは、スピードの出しすぎ、いねむり、飲酒運転による交通事故防止を目的として、七月二十一日から八月三十一日まで「夏の交通事故防止県民運動」が実施されます。県交通安全対策本部が決められた実施事項は次のとおりです。

事故のない 明るい生活を



庭に連翹の黄色い花が開き始めると紫つじ、木蓮など次々ときれいな花が心をなごませるがやがて、さつきが咲きほころぶ。長い梅雨の季節に入り、そしてまた、厳しい猛暑の日々を迎える。四季折々の風情を楽しみながら一年はたちまち過ぎ去つて行く。歳月の流れは全く早いと思つこの頃です。

年頭に、今年こそ事故のない明るい年と願つてきたものの交通や水難等悲惨な事故が後を絶ちません。とくに、交通事故は、このところ死者が目立って増えていっています。しかも、飲酒運転やスピードの出しすぎ、信号無視など、全く無謀としか言えないようなルールやマナーを無視した運転による事故によって、お年寄りや子供、若者などの尊い人命があつてなく失われていっています。

事故の犠牲となられた人々の非難は言うにおよばず、加害者をはじめ、その周辺の多くの人々の苦しみの悲しみは、想像する以上のものであらうと思つています。事故の恐ろしさは誰もが知つていながら、我が身にかかわりのない他人事という甘えがあるのではないのでしょうか。

今、本県では明年に迫つた「かいじ国体」に向けてその成功を願ひ、県民あけて諸準備を進め、その一環として「甲斐路で示そう交通マナー」を訴え続けています。まず、ドライバーが交通ルールとマナーを守る自覚を持つことと、交通弱者といわれる歩行者や自転車利用者も、あらためて、交通ルールを守る心構えを持つてほしいと思つています。

かさねて訴えたい。すべての人々が安全意識を高め、明るい日々をおくりたいものです。

欠けている交通マナー 最近の交通事故分析から

県警察本部交通部 浅川高久
参事官兼交通企画課長

提言

車社会の到来により、経済、文化、生活様式、行動範囲の分野に亘って大きな変革と進展をもたらした。車両の台数も、全国で五〇〇万台を突破し、今や車なしの生活は考えられないう状況である。これは誰しも否定し得ないところであり、

しかしながら、その文明の利器である車も、本来は開発した人間自身がその恩恵に浴びなければならぬはずである。利便のみを求め、それが凶器に変わり、多数の尊い人命を奪う結果となつて、交通戦争という新たな社会問題を現出している。これは誠に憂慮すべき事態であると言わねばなりません。戦後四十年、戦争の悲惨

さを知らない戦後生まれの世代も、不惑の年齢を迎え、交通戦争という新たな渦中にこれらの人々が立たされている。これは、生命は地球よりも重く、個人の尊厳を第一に考える日本人として、一人ひとりの者が改めて交通戦争という問題と向き合い、真剣に取り組まなければならぬ。これを問う時期が来たと言えらるるのではないだろうか。

戦後の四十年間に全国の交通事故による死者は、実に三十八万人余、負傷者は一、六五〇万人にも達し、正に戦争状態を呈し、年々一万に近づく死者と、六〇万人以上の負傷者が出ていることは、交通事故現場という戦場(事故)を何としてでも解消(減少)しなければならぬ。大きな国民的課題であり、真摯に受けとめなければならないと思つて、重要な問題であると思つて

おんせん一家い



ことによつて、やがて、交通安全という大きな輪になつていき、健康で文化的な生活が保障され、明るく住み良い社会が実現できるものと思つております。交通安全は、他から言われなくても、習慣として身に付けてしまふことが大切であり、県民一人ひとりが認識を新たに取組んでいただくことを強く念願し、提言いたします。

宮川、三井両氏 全日交表彰を受賞

優良二輪車安全運転指導員の全日交・二推委員会表彰が三月二十二日、東京の番町グリーンパレスで行われ、平素、全国各地で二輪車の安全運転指導に積極的に関与している特別指導員と指導員百名が表彰されました。本県関係の受賞者は次の二名です。
特別指導員 宮川勇、三井保雄(甲府)

自動車や原付自転車には必ず自賠責保険と任意の自動車保険をつけましょう。
損害保険代理店
株式会社たいよう共済山梨支店
甲府市丸の内2丁目32-13
日東ビル4階
TEL 0552-28-0691



ドイツ、ケルン市内の交差点

ドイツではケルン市の警察本部を訪問し幹部から説明を受けた。ケルン市は人口約百万人で年間の交通事故死者は九十人から百人位とのことだった。(山梨県は昭和五十九年中百三人)
日本の統計は事故後二十四時間以内で死亡した場合を死亡事故としているのに対して、ドイツでは三十日以内に死亡した場合とされているから、ケルン市は人口の割には死者が少ないとい

える。しかし、数年前までは年間の死者は百二十人以上だった。死者が減少したのは徹底した交通事故分析に基づく取締り活動などの対策と合わせて、ヘリコプターを含めた救急体制の充実や医療技術の向上によるものだったことだ。
ケルン市は都市の美観を大切にきたため、昔ながらの建物が多く、また、道路も狭いところが多いことだが、こうしたなか

ヨーロッパの交通事情②

各都市共通の駐車問題

県警交通部長 塚田 岳夫



で、ここでも自動車の駐車問題が大きな社会問題になっている。駐車違反の車が、多く交通巡視員や警察官が厳しく取締りを行い、その場で反則金を徴収しているが違反は減らないという。しかし、一般的にはドイツ人の交通マナーは高いという。大使館員の話でもドイツ人は信号をよく守ると

赤は人形を二つ点燈させていた。(写真)
シートベルトは五十九年八月から前部座席で着用し、五月からは四四マルク(三千五百円ないし四千円)の反則金となった。法制化される前の着用率は六十五%位だったという。
フランスではパリの運輸

送の向上にたいへん努力をしていく様子だ。路上に設けられた駐車場所では車が前後のバンパーをぶつたりとつけて駐車し、動かすときは前後の車を押して空間をつくらせて出て行くか聞いていたが、ルールブック、スイスのジュネーブなどを視察した各国とも大都市での渋滞や駐車対策などは共通の問題だ。取締りの面で駐車違反の取締りが相当のウェイトを占めているようだ。

オートバイが昼間点燈して送る場合にも反則金の規定がある。
このほかドイツではミュンヘン、イタリアのローマ、ナポリ、スペインのマドリッド、スイスのジュネーブなどを視察したが各国とも大都市での渋滞や駐車対策などは共通の問題だ。取締りの面で駐車違反の取締りが相当のウェイトを占めているようだ。

のことだ。ドイツでは「だれかがミスすることにより重大な交通事故が発生する」「自分が信号を守れば相手も守ってくれる」との考え方が浸透しており、また、歩行者保護の意識も強いといわれる。
信号機は青、黄、赤の次に黄が入つてから青になる。現示をしてきたが歩行者の

自治公社で話を聞いた。パリも車ははんらんし、各所で交通渋滞をきたしていること、実際に市内を走つても片側五車線の道路に車がいっぱいになっている。このため関係当局ではパリ郊外からの流入車を抑制すべく、地下鉄の利用向上と合わせてバス専用レーンを増設し、バス輸

乗用車にはバンパーにきずのついてる車が目についたし、また、そのせいかわからぬが頑丈なバンパーをつけた乗用車もあつた。
フランスの法律はたいへん厳しい。シートベルトの非着用者に反則金を科しているのはもちろん、子供を前部の座席へ乗せた場合や

もつと真剣に考え、細心の注意を払って事故を防止しなければならぬことを訴えてヨーロッパ視察の報告にさせていた。だいたい

示しているものであり、交通安全に関しては、本県をまわつた後進県であると言わざるを得ず、誠に痛む残念な状況であります。この点、平素、献身的にボランティア活動として事故防止のため熱心に活躍されている交通安全協会等関係団体の役員の方々に、折角御協力を戴いているにもかかわらず、成果が上から申す関係者の一人として誠に申し訳なく思つておる次第です。交通事故防止の問題については「県民総ぐるみで」とか「交通安全は家庭、地域、職域から」などと交通安全運動の呼びかけに取組んできて久しいわけであり、今後、県内の交通安全を改善していくためには、何となく交通安全は自分自身のこととして、県民一人ひとりが目ざめ、もう一度原点は何かを反省し、「交通戦争は二度と迎えない」という観点に立つて現状を厳しく受け止め、運転者、歩行者等総ての道路利用者が、自分自身の生命は勿論のこと、他人の生命を大切にすることを、法(ルール)を確実に守り、人間性に立脚しているマナーの発揚に努め、交通ルール、マナーは法律的に守るものではなく、自ら守るためのものであることに思いをいたし、川面に投げかけた小石の小さな波紋も、やがて大きな波紋となつて広がっていくように、平凡のようではありませんが、ルール、マナーを地道に一つ一つ実践していく

山梨県交通安全協会会員の
ための災害共済のお奨め

万人は一人のために一人は万人のために
※保険会社の職員が内容説明に伺います

提供団体
山梨県交通安全協会
引受会社 協栄生命

甲府市丸の内三丁目20-3
TEL (0552) 22-4836(代)

新規購入
映画の紹介

山梨県交通安全協会では新しく次の映画を購入しました。無料でお貸しいたします。ご利用ください。

一 交差点からの提言
16ミリ、カラー、20分
二 輪対四輪
16ミリ、カラー、20分
三 運転者向
二輪車による交通死亡事故

二 レーサーからのメッセージ
一 若者のためのセーフティドライブイング
16ミリ、カラー、25分
二 若者運転者向
無謀な運転により若者の尊い命が失われていきます。この映画は、レーサーから若者へのメッセージとして、レーサーによる四輪車の安全な乗り方を実技指導し、悲惨な事故を防ごうとするものです。

件数、傷者は大幅減る

＝春の交通安全運動＝

地区だより

春の全国交通安全運動は四月六日から十五日までの十日間行われ、県内においても、関係機関、団体をはじめ県民あけて交通事故防止のための活動をくりひろげました。

期間中の交通事故は、発生八十三件、死者三人、傷者九十七人で、前年に比較し、発生件数と傷者数は大幅に減少しましたが、残念ながら死者は二人増の三人となり、年初からの死者の増加傾向が続く結果となりました。

しかし、運動期間前十日

間と比較すると、いずれも大幅に減少し、また、事故当事者のシートベルトやヘルメットの着用率が前年同期より高くなっており、徐々に呼びかけが浸透していることがうかがえられ、この運動の効果が認められました。

交通安全運動は地道な活動ではあっても、今後とも前向きに取り組んでまいりたいと思います。

運動期間中、各地で行われたさまざまな活動のうち一端を写真でご紹介します。



自転車、二輪車の点検整備 (南甲府)



甲州軍団に先立ち交通安全軍団パレード出発 (甲府)



甲府駅頭で黄色い羽根を配布する県警本部長 (県交対協)



富浜町でシートベルト着用推進町民大会 (大月)



事故0を願って交通安全パレード (韮崎)



レディーズ・セーフティ・フォーラムを開く (長坂)

あなたも写真を

第19回交通安全写真コンテスト募集要綱

締め切りは 8月31日

県安協では、県警本部等の後援を得て、第十九回交通安全写真コンテストの募集を、次のとおり行います。

◇趣旨
交通安全の写真を撮影して、交通安全問題に対する理解と関心を高めるとともにこの写真を用いて展示会を開催するほか、ポスターの作成、機関紙掲載等の方法により、交通安全に対する啓発指導に資するため。

◇題材
一般的に交通の場面を撮影したもの(道路交通の状況、よい交通、悪い交通)

交通安全教育、交通施設、交通安全運動、その他交通安全活動の状況等)および交通事故現場の状況を撮影したもの。

◇印刷
白黒またはカラープリント

◇サイズ
白黒、カラーとも四切り

◇締め切り
昭和六十年八月三十一日

◇送付先
甲府市丸の内一丁目六一(一四〇〇)

財団法人山梨県交通安全協会 電話〇五五二(初七八二七)

◇発表
昭和六十年九月下旬

◇審査員
主催者、後援者の委員および主催者の委嘱する写真専門家

◇賞
最優秀賞一名、賞状、賞金二万円
金賞四名、賞状、賞金一万円
銀賞四名、賞状、賞金七千円
銅賞七名、賞状、賞金五千円
佳作若干名、賞金三千円

◇応募規定

①応募作品は未発表のものに限り、撮影の時期は問わない。

②応募作品には必ずネガを添付すること。ネガのないものは入賞することはできない。

③応募作品およびネガは返却しない。

④応募作品の著作権は主催者に属する。

⑤応募作品の裏面には必ず応募票を貼り、次のことを記入すること。住所、氏名、題名(事故写真については事故原因)

⑥審査は交通安全思想の高揚に役立つものおよび写真技術等を重視して行う。

◇主催
財団法人山梨県交通安全協会

◇後援
山梨県警察本部

鶴田会長再選

県交母定期総会

山梨日日新聞社
山梨県交通安全母の会連合会

県交通安全母の会連合会は、五月二十日、二ユー機山において昭和六十年度の定期総会を開催しました。

総会は、県交対協会長代理山口県民生活局長、古川県警察本部長、県安協会長代理塩川専務理事等の臨席をえて開会し、鶴田美枝会長のあいさつに続いて、多努力にわたり交通安全活動に尽力した県交母退職役員十五名に、県警察本部長、県交母会長連名の感謝状を贈ってその功績をたたえ、来賓の方々から祝辞をいただきました。

議事は、昭和五十九年度の事業報告、決算報告を審議承認し、役員改選では、鶴田会長の再任、副会長等役員を選任を決定しました。

次に、昭和六十年度の事業計画案と予算案を審議決定し、続いて全国交通安全キャラバン隊の参加等について協議し、交通安全のための母親活動をさらに積極的に展開することとして閉会しました。

マイカー1台当たりの税負担額

●小売価格200万円、2,000ccの自家用乗用車の年間税金負担額は、約17万円です。

税目	税額	備考
物品税	39,550円	耐用年数6年
自動車取得税	16,666円	〃
自動車税	39,500円	
自動車重量税	18,900円	車検期間3年
揮発油税・地方道路税	53,800円	年間ガソリン使用量1,000ℓ
計	166,416円	

(注)このほか、自動車を取得すると「自動車損害賠償責任保険」に加入しなければなりません。保険料は1年当たり18,650円です。

自動車と税金

家族そろっての行楽には、マイカーがあると大変便利です。自動車や自動車の燃料にはいろいろな税金がかかります。

◇物品税
自動車メーカーから出荷されるときに物品税がかかります。小売価格のなかにこの税金も含まれています。

◇自動車税
普通乗用自動車は三％、小型乗用自動車は一・八・五％、軽乗用自動車は一・五・五％で、いずれも出荷価格にかかります。

◇自動車重量税
自動車の車検または届出のときに、その自動車の重量に応じて自動車重量税がかかります。

◇税金
税率は、車種や車検の期間などによって異なっていますが、例えば、車検期間が三年の自家用乗用車については、自重〇・五トンごとには一万八九〇〇円、同じく車検期間三年の自家用乗用軽自動車については、一

も出荷価格にかかります。

◇揮発油税・地方道路税
自動車の車検または届出のときに、その自動車の重量に応じて揮発油税と地方道路税がかかります。

◇税金
税率は、車種や車検の期間などによって異なっていますが、例えば、二〇〇ccクラスの自家用乗用車の場合、年額三万九五〇〇円となっています。

◇自動車税
原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車、二輪の小型自動車所有している軽自動車税がかかります。税額は、車種などによ

- 県下一の広いコースで 早い上達を!
- 伝統ある当校で 1日も早く免許証を あなたの手へ

財団法人
山梨県交通安全協会経営
公認 **山梨自動車学校**

八田村野牛島1828 山梨県運転免許センター内
TEL 05528-5-0752